

第3回(社)春日井建設協会チャリティー公演
春日井市交響楽団創立10周年記念
文化フォーラム春日井開館プレ事業

オーケストラ
春日井市交響楽団

KASUGAI city
Philharmonic
Orchestra

第1ステージ:シネマ・クラシック
「軽騎兵序曲」「モーツァルトのピアノ協奏曲」ほか



フルート
山形由美

**Yumi
Yamagata**

第2ステージ:山形由美と共に
「妖精の踊り」「モーツァルトのアンダンテ」ほか

指揮
竹本泰蔵



ピアノ
丹羽香織

**Taizou
Takemoto**

ソプラノ
天野久美

司会
都築正道

第3ステージ:シネマ・ミュージック
「スター・ウォーズ・メインテーマ」
「サウンド・オブ・ミュージック」

山形由美と春日井市交響楽団の共演で贈る

菊華コンサート

1999年
9月23日 木曜日(秋分の日)

午後3時開演(午後2時15分開場)

春日井市民会館 A席3000円指定席 B席2000円自由席

チケット取り扱い所:

春日井市民会館(Tel. 0568-81-5318)/清水屋1F案内所(Tel. 0568-81-6151)/
サンマルシェ案内所(Tel. 0568-92-1131)/ザ・モール春日井(Tel. 0568-84-3131)/
春日井建設協会(Tel. 0568-81-6874)

主催:(社)春日井建設協会 後援:春日井市・中日新聞社

(社)春日井建設協会チャリティー公演
春日井市交響楽団創立10周年記念
文化フォーラム春日井開館プレ事業 1999年9月23日 木曜日(秋分の日)

菊華コンサート



春日井建設協会会長
若月剛一

ごあいさつ 春日井にもっと音楽を

この秋、春日井に総合文化施設「文化フォーラム春日井」がオープンします。私たち春日井市民にとって、とても嬉しいことです。私たちは、日ごろ、こういった春日井市の立派な施設や盛んに行われる文化事業に大きな誇りをもっています。しかし、私たちが、それに値するような文化的な生活を毎日送っているかといえば、少々気になるところです。書道展や美術展や音楽会に、もっと積極的に出かけたいものです。そのためには、魅力的な催し物が数多く必要です。それで春日井建設協会は、例えば「春日井にもっと音楽を」と思い、2年前から優れた演奏家を春日井に招いてチャリティーコンサートを開いてきました。おかげさまで大好評で、素晴らしい音楽を家族連れで楽しんでいただくと同時に、その収益金を春日井市の文化行政に寄付することができました。今年はまだ、愛称カポで知られる春日井市交響楽団が創立10周年を迎えます。カポは、毎年、定期

演奏会や第九演奏会で活躍をつづけていますが、10年を迎えて大きく成長しました。これを機会に、市民のみならず、もっとも身近で市民オケの演奏に親しんでいただくために、カポのお祝いも兼ねて特別演奏会「菊華コンサート」を企画しました。いま、人気最高のフルーティスト山形由美さんとベテランの指揮者竹本泰蔵さんにもご出演いただきます。フルートの名曲にあわせて、映画に登場したクラシック音楽やおなじみのSF映画「スター・ウォーズ」のテーマ音楽など、ご家族そろって十二分にお楽しみいただける曲ばかりを集めました。地元からも、ピアノの丹羽香織さんとソプラノの天野久美さんが参加します。

今回の収益金は文化フォーラム春日井に新設される図書館の図書購入費として寄付します。春日井の文化繁栄のためにも、市民のみならずのご参加を心からお待ちしています。

出演者紹介

春日井市交響楽団

市内の音楽愛好家が集まって平成2年11月に創立した市民オーケストラです。今年で10年目に入ります。「市民が演奏し、市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」で、「カポ」(Kasugai Philharmonic Orchestra)の愛称で親しまれています。毎年、7月の定演と12月の「春日井市民第九演奏会」を中心に、オーケストラ活動を行っています。団員は、会社員・公務員・教員・主婦・学生・看護婦・自営業からなる60名。演奏する私たちにとって最大の喜びは、私たちの演奏をとおして、一人でも多くの市民みなさまに音楽を好きになっていただくことです。ポピュラーな名曲ばかりからなる今回の「菊華コンサート」は、その意味でとてもやりがいのある、大切な演奏会です。素晴らしい機会を与えて下さった春日井建設協会と若月剛一会長に心からお礼申し上げます。一生懸命演奏します。ぜひ、お出かけ下さい。(団長・花村浩克)



フルート 山形由美

東京都出身。4才より音感教育、ピアノ、ヴァイオリンを始め、6才よりクラシックバレエを学ぶ。立教女学院在学中に、音色に魅かれフルートを本格的に学び始め、東京芸術大学音楽学部器楽科にてフルートを専攻。1986年ファーストアルバムをリリース、同年第1回リサイタルを開催。各地での活発な演奏活動を通じ、またたく間にフルート界の新星として知られるようになる。以後、全国の多くの主要ホールでの自主リサイタルをはじめとするソロ活動に加え、全国の主要オーケストラとの共演を行っている。精力的なこれらの活動や放送を通じて、広く人々の関心を集め、フルート愛好者を増やしたフルーティストの一人とされている。95年5月「神戸クラシックフェスティバル」におけるロリン・マゼール指揮、ピッツバーク交響楽団との共演では3000人の聴衆を魅了し新たな飛躍を感じさせた。演奏生活10周年を迎えた96年には意欲的なプログラムによるリサイタル・ツアーを全国17ヶ所で開催し成功をおさめる。97年日本フィルや名フィルにソロリストとして迎えられ、98年王子ホールにおいて「牧神と妖精たちのメロディ」をテーマに、フルートの名作を集めたリサイタルを行い話題となった。99年6月にはベルリン室内管弦楽団、11月にはイ・ムジチ合奏団の日本ツアーでの共演、アトランタで開催されるNFAコンベンションでの演奏が予定されており、国際的な活躍が期待されている。CDは、ソニークラシカルよりリリースされた近作、「YU MU(SRCR9650)」、「アプリケーション」(SRCR1655)を含む全9枚が、いずれも好評を得ている。



指揮 竹本泰蔵

1956年神戸生まれ。1974年京都市立芸術大学音楽学部作曲科に入学、翌年指揮科に転科し、指揮を山田一雄氏に師事。1977年カラヤン・コンクール・イン・ジャパンでベルリンフィルを指揮し、第2位に入賞。1978年より、カラヤン氏に招かれ、ベルリンフィルの演奏に参加するなど、ベルリンを中心に研鑽を積む。1981年に名古屋フィルのアシスタントコンダクター就任を経て、現在まで、全国の主要オーケストラに客演し好評を博す。また、オペラ、バレエなどの舞台公演も数多く、その活動は、宮本亜門演出のミュージカル音楽監督にも及んでいる。近年はトークを交えた「親しみやすいコンサート」にも積極的に取り組み、ジャンルを越えた活動の他、1988年から現在まで、FM愛知の音楽番組「東邦ガス・ホームミュージック」のDJとしても、多くのファンを魅了し続けている。



ピアノ 丹羽香織

愛知県立芸術大学音楽学部器楽科を卒業。卒業後、ピアノ・リサイタルはむろんのこと多くのアンサンブルにも出演。特にクラリネット奏者E.オッテンザマー氏らウィーン・フィルの首席奏者との協演は大きな話題となる。春日井のコンサート・グループ「花の詩」会員。



ソプラノ 天野久美

愛知県立芸術大学声楽科を「桑原賞」を受けて首席で卒業。同大学院へ進む。卒業後、第8回日本モーツァルト音楽コンクールなどの多くのコンクールに入賞し、第4回伏見賞など数々の賞を受けるなど、現在もとても活躍中の人気のソプラノ。春日井のコンサート・グループ「花の詩」会員。



司会 都築正道

春日井市交響楽団音楽監督。愛環音楽連盟理事長。中部大学教授。朝日新聞音楽評担当。オペラの専門家として講演や解説を積極的にを行い、名古屋オペラ・サロンを主宰している。

